明石工業高等専門学校	開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	中国語

科目基礎情報

科目番号	0065	科目区分	一般 / 選択
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 2
開設学科	建築学科	対象学年	4
開設期	通年	週時間数	2
教科書/教材	新谷秀明・王宇南：「読み書き話す　中国語の基本」朝日出版社.		
担当教員	有川 けい		

到達目標

①中国語の発音をマスターし、基礎的な語彙と文法の規則を応用できるようにし、会話力と読解力を養うように目指します。
②挨拶や日常会話など、身の回りの事を実用的な中国語で表現でき、簡単な中国語でコミュニケーションを取れることを目指します。
③中国人の考え方や生活習慣、中国文化に対する理解を深めていきます。

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	中国語の発音をマスターし、基礎的な語彙と文法の規則を応用できるようにし、会話力と読解力を十分に養っている。	中国語の発音をマスターし、基礎的な語彙と文法の規則を応用できるようにし、会話力と読解力を養っている。	中国語の発音をマスターし、基礎的な語彙と文法の規則を応用できるようにし、会話力と読解力を養えていない。
評価項目2	挨拶や日常会話など、身の回りの事を実用的な中国語で表現でき、簡単な中国語で十分にコミュニケーションを取ることができる。	挨拶や日常会話など、身の回りの事を実用的な中国語で表現でき、簡単な中国語でコミュニケーションを取ることができる。	挨拶や日常会話など、身の回りの事を実用的な中国語で表現でき、簡単な中国語でコミュニケーションを取ることができない。
評価項目3	中国人の考え方や生活習慣、中国文化に対する理解を十分深めている。	中国人の考え方や生活習慣、中国文化に対する理解を深めている。	中国人の考え方や生活習慣、中国文化に対する理解を深めていない。

学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 (A) 学習・教育到達度目標 (B)

教育方法等

概要	外国語の勉強に肝心なのは発音と言われています。中国語も例外ではありません。この授業では、発音を丁寧に学び 、焦らずにしっかりとレベルアップを図りながら、「聞く」「話す」「読む」「書く」の能力をバランスよく身につけることを目指します。また、中国の社会や文化などにも触れながら、よりスムーズにコミュニケーションを取れるように異文化への理解も深めていきます。
授業の進め方・方法	①事前に予習を行い、学習ポイント把握したうえで授業に臨むこと。 ②授業に積極的に参加すること。 ③発声練習、会話練習にしっかり取り組むこと。 ④予習時に生じた疑問や、授業中に理解できない事項は質問をすること。
注意点	目標達成のため、次の自己学習が必要である。 ①学習ポイントを把握し授業の理解度を高めるため、予習を行うこと。 ②授業で学習した後に必ず復習を行うこと。 ③テキストの添付CDや音声ストリーミングURLを活用し、中国語の発音を自主的練習すること。 合格の対象としない欠席条件(割合)　1/4以上の欠課

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	発音１、２、３	声調、単母音、子音を学ぶ。
		2週	発音４、５	複合母音、鼻音を伴う母音を学ぶ。
		3週	第１課　你是日本人？	人称代詞、名前の聞き方と答え方、動詞述語文を学ぶ。
		4週	第１課　文法のまとめ	練習Ⅰ、Ⅱを学ぶ。
		5週	第２課　你学什么？	「的」の使い方、副詞「也」、疑問詞「什么」を学ぶ。
		6週	第２課　文法のまとめ	練習Ⅰ、Ⅱを学ぶ。
		7週	第３課　你最近怎么？	形容詞述語文、「」＋動詞、副詞「都」を学ぶ。
		8週	復習と中間テスト	既習内容を復習する。
	2ndQ	9週	第３課　文法のまとめ	練習Ⅰ、Ⅱを学ぶ。
		10週	第４課　是的典？	指示代詞、量詞、反復疑問文を学ぶ。
		11週	第４課　文法のまとめ	練習Ⅰ、Ⅱを学ぶ。
		12週	第５課　他什么候来北京？	時間の言い方、「……吧」の使い方、「去/来/回/到」＋場所＋動詞を学ぶ。
		13週	第５課　文法のまとめ	練習Ⅰ、Ⅱを学ぶ。
		14週	第６課　在哪里？	「有」と「在」、主述述語文、「几」と「多少」を学ぶ。
		15週	前期総まとめ	復習と質問応答を実施する。
		16週	期末試験	
後期	3rdQ	1週	前期内容の復習	前期の内容を復習する。
		2週	第７課　你喝茶是喝茶？	A「是」B、「想」＋動詞/「要」＋動詞、比較の表現を学ぶ。
		3週	第７課　文法のまとめ	練習Ⅰ、Ⅱを学ぶ。
		4週	第８課　你喜哪件？	疑問詞「哪」、動詞の重ね型、主題化目的語を文頭に出す表現を学ぶ。
		5週	第８課　文法のまとめ	練習Ⅰ、Ⅱを学ぶ。
		6週	第９課　你每天睡几个小？	期間〈時間量〉、様態補語を導く「得」、「怎么」を学ぶ。

		7週	第９課　文法のまとめ	練習Ⅰ、Ⅱを学ぶ。
		8週	復習と中間テスト	既習内容を復習する。
	4thQ	9週	第１０課 你才去哪儿了？	過去の経験を表わす 動詞＋「」、「了」の使い方、「又」「再」「」を学ぶ。
		10週	第１０課　文法のまとめ	練習Ⅰ、Ⅱを学ぶ。
		11週	第１１課 你在干什么呢？	進行と持続のアスペクト、「一会儿」「有点儿」「一点儿」、「打算」＋動詞を学ぶ。
		12週	第１１課　文法のまとめ	練習Ⅰ、Ⅱを学ぶ。
		13週	第１２課 你会开？	助動詞「会」「能」「可以」、二重目的語、禁止の表現「别……/不要……」を学ぶ。
		14週	第１２課　文法のまとめ	練習Ⅰ、Ⅱを学ぶ。
		15週	後期総まとめ	復習と質問応答を実施する。
		16週	期末試験	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	グローバリゼーション・異文化多文化理解	グローバリゼーション・異文化多文化理解	それぞれの国の文化や歴史に敬意を払い、その違いを受け入れる寛容さが必要であることを認識している。	2	
				様々な国の生活習慣や宗教的信条、価値観などの基本的な事項について説明できる。	1	
				異文化の事象を自分たちの文化と関連付けて解釈できる。	2	
				それぞれの国や地域の経済的・社会的な発展に対して科学技術が果たすべき役割や技術者の責任ある行動について説明できる。	1	
分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	2	
				他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。	2	
				他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。	2	
				日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。	2	
				円滑なコミュニケーションのために図表を用意できる。	2	
				円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディーランゲージなど)。	2	

評価割合

	定期試験	小テスト	平常点	合計
総合評価割合	60	20	20	100
基礎的能力	60	20	20	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0